

平成28年度

親子でエコチャレンジ取組結果



平成29年2月

佐世保市環境保全課

1 「親子でエコチャレンジ」概要

(1) 目的

「佐世保市地球温暖化対策地域推進計画」の重点取組の一つである『省エネルギー行動』を推進するため、電気やガスの省エネなど地球温暖化防止のための具体的な取組方法を記載した「エコチャレンジシート」に取り組みってもらうことで、家庭での環境への負荷が少ないライフスタイルを身につけていくことを目指します。また、取組期間を短期間に設定した「エコチャレンジシート」の実践から、長期的な取り組みが必要となる環境家計簿の実践へとつながるよう啓発を行い、あわせて、日々の暮らしと環境とのかかわりを知り、地球温暖化問題への意識向上を図るものです。

(2) 実施方法

小学生とその保護者を対象として、1月の期間中の1週間、家族で省エネに取り組んでもらい、エコチャレンジシートを付けてもらいました。

提出用

平成28年度 親子でエコチャレンジ「エコチャレンジシート」

環境保全課 取扱

★取り組みができた項目に○をつけよう！

実践項目	実施日→	日	日	日	日	日	日	日	日	○の数
1 【照明】人のいない部屋の照明はこまめに消そう										個
2 【エアコン】冬の暖房時の室温は20℃を目安に！										個
3 【冷蔵庫】冷蔵庫の開け閉めは短い時間で！										個
4 【テレビ】テレビを見る時間を1時間短くしよう！										個
5 【お風呂】お風呂は時間をあけず、家族で続けて入ろう！										個

1. 取り組んだ感想を書いてね！

2. おうちの人にも感想を書いてもらおう！

実践項目	○の数		CO ₂ 削減量 (一日あたり)			
1 照明	個	×	7.7g	=		g
2 エアコン	個	×	179.3g	=		g
3 冷蔵庫	個	×	9.6g	=		g
4 テレビ	個	×	23.8g	=		g
5 お風呂	個	×	7.9g	=		g
合計						g

住所			
氏名		小学校	年

合計の数字が、あなたの家族が減らすことができた二酸化炭素の量だよ！これからも続けてみよう！

2 取組結果概要

(1) 実施期間 1月の期間中の1週間

(2) 取組世帯数 70世帯

(3) エコチャレンジで減らすことができた二酸化炭素の量

エコチャレンジメニュー	〇の数	1日で減らせる二酸化炭素の量	1週間で減らすことができた二酸化炭素の量
① 人のいない部屋の照明はこまめに消そう	456	7.7g	3511.2g
② 冬の暖房時の室温は20℃を目安に!	240	179.3g	43032.0g
③ 冷蔵庫の開け閉めは短い時間で!	466	9.6g	4473.6g
④ テレビを見る時間を1時間短くしよう	338	23.8g	8044.4g
⑤ お風呂は間をあけず、家族で続けて入ろう	433	7.9g	3420.7g
※全世帯が1週間取り組むと、「〇の数の合計」は490個		合計	62481.9g

みなさんがエコチャレンジに取り組んだ結果、

なんと「62,481.9g」の二酸化炭素の量を減らすことができました!

体積になおすと、どれくらいの二酸化炭素を減らすことができたのか見てみよう!



【参考】

エコチャレンジメニュー	〇の数	世帯あたり平均 (〇の数÷世帯数)	実施率
① 人のいない部屋の照明はこまめに消そう	456	6.5個	93.1%
② 冬の暖房時の室温は20℃を目安に!	240	3.4個	49.0%
③ 冷蔵庫の開け閉めは短い時間で!	466	6.7個	95.1%
④ テレビを見る時間を1時間短くしよう	338	4.8個	69.0%
⑤ お風呂は間をあけず、家族で続けて入ろう	433	6.2個	88.4%

※全世帯が1週間取り組むと、「〇の数の合計」は490個

3. 「親子でエコチャレンジ」に取り組んだ参加者の感想

(1) 子どもの感想

- ◆もったいないことがわかりました。
- ◆はやく寝ました。
- ◆一週間、全て〇がついたものが3つあったので、よかったです。
- ◆むずかしいです。
- ◆お風呂は、毎日家族で入っています。電気は、消し忘れがないように気をつけました。
- ◆〇が27個しかなかったから、もっと〇がほしかった。
- ◆人のいないときは電気を消すことを、もうちょっとがんばる。
- ◆がんばった。
- ◆チャレンジシートをしていないときもエコを考えて生活していきたいです。
- ◆テレビを見る時間を1時間減らすところが、できなかったので、くやしい。
- ◆寒くて20℃をできなかった。
- ◆これからも電気をこまめに消したいと思います。
- ◆きつかったです。
- ◆どうしても寒いので、エアコンが1番難しかったです。
- ◆寒い日に暖房の温度を高くしてしまった。これからもがんばる。
- ◆もっと二酸化炭素をへらして温暖化を防ぎたいです。
- ◆いつもしていることです。(エコかつどう) エアコンは、部屋の中が寒く、20℃にできません。
- ◆麦茶をとるとき冷蔵庫をすぐ閉めるように気がけました。
- ◆二酸化炭素を少し減らすことが難しかったです。でも少しでも減らせたからよかったです。
- ◆ぼくは、たくさんのエコを取り組んでたくさんなことを学んで知らなかったことを知れてよかったです。
- ◆×だったところを今度からは〇に全部できるようにがんばります。
- ◆エコが、いっぱいなくなっていないからうれしいです。
- ◆×は、少し多かったけど、〇は、いっぱいあってよかった。
- ◆難しかったけど続けていきたい。
- ◆お風呂はあけずにできてよかったです。
- ◆目標に対して良くできたと思います。これからも環境にやさしく生活していければいいと思います。
- ◆テレビを見る時間を減らして、もし次あったらがんばりたいです。
- ◆これからも冷蔵庫を開けばなししないようにします。
- ◆いらない電気をこまめに消したら楽しいきもちになった。
- ◆冷蔵庫の開け閉めをこれからも長く開けないようにします。
- ◆人のいない部屋はこまめに消せなかったから、こまめに消せるようにがんばりたいです。
- ◆エアコンの温度を下げるだけで、二酸化炭素をいっぱい減らせるので、厚着をしてがんばろうと思います。

(2) 子供の感想

- ◆テレビを見る時間を少しでも短くしたらもっとエコになると思います。
- ◆電気はすぐに消しました。
- ◆地球温暖化を防ぐために、これからもできるだけ続けたいと思います。
- ◆電気をこまめに消すことを頑張りました。地球のために頑張ります。
- ◆お母さんは、よく電気を消します。ぼくはテレビは一回見たら終わりです。
- ◆全部〇でうれしいです。
- ◆全部〇でよかった。
- ◆エネルギーの節約をいっぱいしました。
- ◆電気、テレビは使わないときは、消しました。
- ◆毎日頑張った。
- ◆ほとんど〇が多くて良かったです。
- ◆テレビの時間のエコができなかったので次あったら頑張ります。
- ◆これからも続けたいです。
- ◆もっと二酸化炭素を減らして、少しでも地球温暖化を減らそうと思いました。
- ◆テレビが見る時間が長いので、短くしたいです。
- ◆エアコンの温度に気をつける。
- ◆たのしかった。
- ◆暖房に気をつける。
- ◆暖房の温度を考える。
- ◆たのしかった！！
- ◆楽しかった。
- ◆暖房の温度は20℃にできなかった。
- ◆エアコンとテレビができませんでした。
- ◆エアコンを考える。
- ◆テレビを見る時間が長いので、短くしたい。
- ◆20度を超えているのでがんばりたい。
- ◆がんばる。
- ◆テレビをみる時間をもう少し減らす。
- ◆暖房を20℃にする！！
- ◆テレビを考える。エアコンは赤ちゃんがいるので。
- ◆エアコンの温度に気をつける。
- ◆特にない。
- ◆暖房を考える。
- ◆暖房に気をつける。
- ◆エコチャレンジをすることで、地球温暖化について考えることができた。これからは、CO₂を少しでも削減するために、チャレンジの項目を実施しようと思う。

(2) 大人の感想

- ◆エアコンは、家にコタツとエアコンしか暖房機が無い為、20℃は無理でした。その他は、いつも取り組んでいます。
- ◆子供と一緒に取り組むことで気にかかる回数が増えました。
- ◆早く寝ることを心がけ、ごはんも早く食べ、お風呂もすぐ入り、頑張っていました。
- ◆いつもより気がけて、照明も消していたと思います。
- ◆テレビはどうしてもみちゃいます。みてなくてもつけている時が多いと感じました。エアコンは基本つけておらず、石油ストーブでお湯もわかしています。
- ◆暖房は20℃はきびしかったです。
- ◆おもしろいテレビがあると消さずにそのままダラダラみていました。右の項目にあるように数字にしてあらわすとリアル感があり今よりもっと削減量をふやそうと楽しんで取り組める。
- ◆冷蔵庫はよく開けている時間が長いのでこれからはすぐに閉めるようにしてもらいたいです。
- ◆エコチャレンジのおかげで部屋の電気を気にするようになったので、この調子で節電を心がけてもらいたいです。
- ◆意識して行動するのとしないのでは全然ちがうと思うのでこれからもエコを続けていきたいと思っています。子供も小さな事から簡単にやりやすかったです。
- ◆エコチャレンジの1週間「電気は消さんば」「早く冷蔵庫しめんば」とか子供達からの会話でよく聞きました。その心がけをわすれないようにみんなで声かけしていきたいです。
- ◆テレビはなかなか消せなかったり、見ていてテレビに集中しすぎたりして、難しかった様です。家で私たちも気を付けて消す様にしたいです。
- ◆削減量が多いエアコン設定が全くできませんでした。今後も気がけて、家族で呼びかけていきたいと思っています。
- ◆ちょっとした事で二酸化炭素の量が減らせ、エコにつながる事がわかりました。
- ◆普段から取り組んでいたことと、できていないことがはっきり別れてしまいました。もう少しエコチャレンジできたらよかったかなと思いました。
- ◆家族全員で電気をこまめに消すのを意識しました。これからも続けていきます。
- ◆もっと他にもCO₂を減らせることがあるさがしてみて！！
- ◆エアコンは、どうしても寒くて20℃は無理でした。その他は、いつも取り組んでいます。
- ◆一日、一日、エコの事を考えて子供なりに頑張っていたと思います。小さい事からコツコツと取り組む事が大切だと思います。
- ◆当たり前のこと、簡単な事だと思っていても意識しないとついうっかりムダに電気を使ったりしていました。エコチャレンジの項目を普段から意識して生活習慣として身につく様家族で協力しようと思いました。
- ◆一番減らさなくちゃいけないエアコンが実践できず残念でした。照明は子ども達が積極的に消してくれました。次回はもう少し削減できるよう計画して取り組んでいこうと思います！！
- ◆エアコンの温度がなかなか下げられずにいました。上着を用意したり、工夫できることはまだまだありますね。
- ◆日頃からエコには心掛けていますが、子供のエコに対する意識を高められる1週間となり、とてもよかったです。これからも続けていこうと思います。

- ◆小さい子供がいると中々うまくいかず・・・できる限りこれからも続けていこうと思います。
- ◆もう少しエアコンの温度を下げられたら良かったな。と反省した。これからも継続して取り組んでいきたい。
- ◆7日間の取り組みでも少しでもエコに生活できてよかったです。これからも、省エネなど考えながら生活していけたらいいなと思います。
- ◆寒い日が続くので、エアコンの設定温度20℃がむずかしかった。
- ◆エアコンの温度を下げたかたのですが、寒くて、がんばれませんでした。これができたら、CO₂削減量が増えたのに残念です。これからも少しずつ取り組んでいきたいです。
- ◆意識するだけでも、少しのエコができると改めて感じました。日々、気をつけたいと思います。
- ◆ちょうどTVがこわれてしまって 4の「テレビ」の欄は自信をもってOがつけられました(笑)。この取り組みで電気の大切さを再認識しました。これからも子供達と共に節電していこうと思います。
- ◆エアコン、テレビを特に意識してこれからも気をつけていきたいと思いました。
- ◆電気がつきっぱなしでも、「エコチャレンジ!!」とひと声かけると、すぐ消しにしてくれるし、少し意識するだけでも、変わられるものだと実感できました。
- ◆毎日ちょっとずつ気を付けることで、地球の温暖化防止に貢献できるのでこれからも続けていこうと思います。
- ◆お風呂は私一人で入れているので次から次、子ども達を呼んで入っています！もちろん冷蔵庫の開け閉めも私自身気をつけています！ですが、エアコンは、暑がりの寒がりなので子ども以上に私が気をつけないといけないですね！これを機に見直します。
- ◆普段から節約を心掛けていますが、今回家族みんなで声をかけあって取り組んだので、いつもより節電できたと思います。
- ◆日常生活のちょっとした事を心がけるだけでこんなにも二酸化炭素を減らすことができると驚きました。これからも続けていきます。
- ◆寒い日が続いていたので、エアコンを20℃に保つのは難しかったです。ですが、日々の積み重ねが大事だと思いました。
- ◆エアコンは20℃では少し寒いです。
- ◆冷蔵庫のドアが開いていたこと、トイレの照明がつきっぱなしになっていることを子供に注意されて、反省です。
- ◆数字で見ると、実感しやすかった。これからも、少しでも出来るといいと思う。
- ◆普段から節電はしていましたが、改めて子供が気をつけていたので、良かったです。
- ◆子どもでも出来ることなので、今後も親子で意識して取り組んでいきたいと思います。
- ◆テレビの時間は努力しだいで減らすことができると思う。
- ◆照明は目にみえてついていないが分かるので、とりくみやすかったですね。冷蔵庫も「ピーピー」と音がるので気をつけることができました。エアコンは寒さに耐えられずつい20℃を超えてしまうことがありました。「つい」を気が付けていければもっとエコにすごせそうな気がしました。
- ◆次は、室温をあげすぎないように気をつけたいと思いました。

- ◆テレビの時間のエコができませんでした。エアコンの温度も23℃までしかできませんでした。
- ◆子供たちと、地球温暖化について、考えることができたので良かったです。
- ◆親もテレビのつけっぱなしに注意しようと思います。
- ◆温度は、いつも最低温度にしています。
- ◆なるべくエアコンはつけないようがんばっています。
- ◆寒い季節は、どうしても20℃以下にするのは難しいのですが、右の表を見るとエアコンのCO₂削減量がずば抜けて高いので気をつけなければならないと思いました。
- ◆親も気をつけます。
- ◆楽しかった
- ◆寒かったので・・・
- ◆姉妹でよくやっていました。
- ◆姉妹でよくやっていました。
- ◆がんばって下さい。
- ◆暖房が守れませんでした。
- ◆テレビの見過ぎが気になります。
- ◆暖房を20℃にするのは寒い時には難しいです。
- ◆室温はどうしても24℃ほどになってしまいました。親子で考えるきっかけになりました。
- ◆寒いと高めになります。
- ◆この調子でがんばろう！
- ◆どうしても暖房20℃は無理なようです。
- ◆暖房を20℃以下にするのはなかなかむずかしいです。
- ◆電気をたくさん使う生活に慣れてしまっていて、もったいない事もたくさんしていると感じました。子どもと一緒に、生活の中でできる事を今後も気をつけて取り組まなければならないと思いました。

4. 家庭からはじめる10の取組

地球温暖化の原因である二酸化炭素を減らすためには、電気などのエネルギーのむだ使いに気を付けることが大切です。

「むだ」なエネルギーを使わないために、私たちが生活の中でできる工夫はたくさんあります。

「家庭ではじめる10の取組」を紹介いたしますので、地球温暖化を防ぐために、地球にやさしいエコライフを送ってみましょう。

家庭ではじめる10の取組	減らすことができる二酸化炭素の量（年間）	節約できる金額（年間）
①エアコンの設定温度は、冷房28℃・暖房20℃を目安に	約 48 kg	約2,300円
②使っていない照明はこまめに消灯。一つの部屋で家族団らん	約 11 kg	約 500円
③テレビ番組は選んで、見る時間を減らしましょう	約 10 kg	約 500円
④冷蔵庫は整理して使いましょう	約 25 kg	約1,200円
⑤ガスの炎が、なべ底からはみ出さないようにしましょう	約 5 kg	約 400円
⑥シャワーのお湯はこまめに止め、1分減を目標に	約 29 kg	約3,200円
⑦洗濯物は、用量の8割を目安にまとめ洗いをしましょう	約 3 kg	約4,000円
⑧自動車を運転するときは、アイドリングストップを	約 40 kg	約2,700円
⑨マイバックを使って、必要なものだけ買いましょう	約 58 kg	—
⑩ごみカレンダーをチェックして、きちんと分別リサイクル	—	—

これらの取り組みを1年間続けると、年間で約14,800円の節約と、約229kgの二酸化炭素の削減につながります（数字はあくまで目安です）

～環境家計簿に取り組もう～

環境家計簿とは、普段の生活で使用するエネルギー（電気・ガス・水道など）やごみの量を毎月記録し、二酸化炭素の排出量を計算するものです。佐世保市のホームページに環境家計簿（エクセル版）を掲載していますので、ダウンロードして活用してみてください。

(<http://www.city.sasebo.lg.jp/kankyo/kanhoz/kateban.html>)